

1 應援激励演説及組合長萬田幸松王リ「本争議ニ
シ種々不利益ナル宣傳アルトニ何レを流言ニシテ吾
友ノ以勝ハ疑ナシ殊ニ會社ハ講話社ノ仕事ヲ日清
秀英一兩社ニ通シタルニ日清秀英ノ二社ハ吾人、
威力ニ恐レカア拒絶ヘリ因結ガニ肇同十ラバ牛バ
ノ有利ニ解求メベシト述べ其他、韓部ニ同様意味
ノ演説ヲ周レ爭議固ニ結束地盤防止ニ努力ナリ
昨ノ月八金員各傷法案及對多眾運動ニ參加セシム
江原大前日未宣傳ノ努メタル之參加者ト權力ニ四
立。又ニシテ他ハ兼有押モ之集会也。昨七月八名
無念所共ニ不屈乃ニ算名少集会ナリオルノミニシ
テ無事平穏ナリ。

(口)

商事鐵同幹部等ハ會社ノ職工募集ニ對シ別紙ノ如

キ印刷物ヲ配布ス。

行商炊火營備隊、行勸

昨ノ月八行商炊火シヲ取リ止メタル加一昨六月八

行商賣上一一三圍七十石鐵アリ。年來一石四斗ノ炊

火シヲ局ノ各集會所ノ昼食ヲ賄給シヨリ。行商炊火、

自承ハ清賞組合(若効社ヨリ供給ヲ度ケツ)、アル。

1ナリ

營備隊、家機廳向隊八列綱キ候ニ今夜及近縣及府
下ニ多摩方面ニ歸郷中、職三位伊ノ家夜訪問ヲナ
シ殊ニ營備隊ノ一部、有ハ微宿争議同本部ニ在リ
テニ場附近ヲ徘徊シタルヲ次テ所轄修査署ニ於テ